

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

4-IV-8

4-IV-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	ピーク時の宿泊施設確保に向けた本土側との連携
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡観光交流機構
事業(施策)名	8 宿泊施設連携体制の構築	関連団体	新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、佐渡市観光振興課、県観光協会
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ピーク時の宿泊施設不足への対応として、佐渡と新潟本土を繋ぐ地域を中心に県内全域での連携を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本土側の関係機関と連携を図り、島内の宿泊予約状況を随時確認できる情報共有体制を構築する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊施設連携体制の構築をする。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡クリーン認証制度の開始 ○ トキめき佐渡・にいがた観光圏事業により、モニターツアーを開催した。(実施日:令和2年11月28日～30日) 		
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新潟観光コンベンション協会との情報共有体制を引き続き構築する。 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本土側関係機関と情報共有連携をし、以下の取り組みを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・台湾のインフルエンサーを対象に「地域の神社での鬼太鼓体験」モニターツアー実施 ・「ジオパークの視点で学ぶ国中地区の文化産業探訪バスツアー」実施。(12月18日～19日、参加者:25名) ・sado-niigata passのチラシ及びリーフレットの整備 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き本土側関係機関と情報共有をしながら受入体制整備をする必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ インバウンドの復活に伴うコロナ禍で整備してきた各種モニターツアーの開催する。新潟ー佐渡共有の観光圏ホームページ本体の繁体字対応を行い、広告を打つ際に直接ホームページに誘導できるようにする。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 計画どおり目標を達成できたことからBとした。 [A・B・C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。